

## Counterpoint Research 「2026年 IoTコネクティビティマネジメントプラットフォーム ランキング」において「リーダー」に選出

IoT MVNOとして最高のプラットフォーム能力評価を獲得、  
AI活用・アナリティクス・開発者体験で高い評価

株式会社ソラコム(本社:東京都港区、代表取締役社長 CEO 玉川 憲)は、Counterpoint Research社による「2026年 コネクティビティマネジメントプラットフォーム(CMP)ランキング」において「リーダー」に選出されましたのでお知らせいたします。

ソラコムは本評価において3年連続でリーダーに選出されています。本ランキングは、CMPベンダー29社を対象に、100を超えるプラットフォーム能力とエグゼキューション(実行力)の評価項目に基づいて実施されたものです。



Counterpoint社の評価では、プロビジョニングとオーケストレーション、セキュリティ、アナリティクスとレポート、AI活用、ユーザビリティなど8つのプラットフォーム能力指標に加え、グローバル展開、パートナーシップ、財務基盤、顧客基盤の成長といったエグゼキューション指標についてベンチマークが行われました。ソラコムは、評価対象となったIoT MVNOの中で

最高のケイパビリティ評価を獲得しました。この結果は、SIMレベルのコネクティビティ管理からAI駆動のワークフロー自動化、自然言語によるデータアナリティクスまでをカバーするプラットフォームの幅広さと深さが評価されたものです。

「ソラコムは、IoT MVNOにおけるプラットフォーム能力の基準を示す存在です。クラウドネイティブかつ開発者ファーストのアーキテクチャにより、市場において明確な差別化を実現しています。iSIMやSGP.32への早期の取り組みに加え、高度なAI・生成AI機能を組み合わせることで、エンタープライズIoTの次のフェーズに向けた優位なポジションを築いています」

**Counterpoint Research社 リサーチディレクター Mohit Agrawal氏**

今回の評価では、コネクティビティ管理にとどまらず、プラットフォーム全体をAI領域へと拡張するソラコムの継続的な投資が注目されました。ローコードIoTアプリケーションビルダーSORACOM Fluxは、AIアクションを組み込むことでセンサーデータやカメラ画像の処理、異常検知、判断の自動化を実現します。SORACOM Queryは自然言語によるIoTデータアナリティクス機能を提供し、SQLを記述することなくコネクティビティ・課金・デバイスデータの検索や分析が可能です。さらに、ソラコムのMCPサーバーはOpenAIやClaudeといったAIプラットフォームとの直接連携を可能にし、自然言語を通じてコネクティビティ管理プラットフォームを操作できる環境を提供します。

加えて、Counterpoint社は次世代SIM技術におけるソラコムの先進的な取り組みにも言及しました。ソラコムはiSIMを活用したユースケースの開拓を早期から進めており、2025年7月にはSGP.32対応のIoT SIMの提供に向け検証を進めていることを発表しました。GSMAが策定する次世代eSIMプロビジョニング規格への対応を着実に進めています。

「ソラコムは、AWSの上に構築されたコネクティビティプラットフォームとして誕生しました。既存の通信キャリアインフラを拡張する形ではなく、最初からクラウドネイティブなソフトウェアとしてゼロから設計しています。この3年間で、クラウドインテグレーションサービス、Skyloによる衛星通信対応、そしてIoTの現場にインテリジェンスを届けるAI機能群へと基盤を広げてまいりました。今回のCounterpoint社による評価は、さまざまな業界・地域で運用されるお客様のために、各レイヤーを本番環境に耐えうる品質へと磨き上げてきたエンジニアリングチームの成果を示すものと考えています」

**株式会社ソラコム 最高技術責任者 CTO 安川健太**

Counterpoint Research「2026年 コネクティビティマネジメントプラットフォームランキング」レポートの詳細は以下のリンクからご覧いただけます。

<https://soracom.io/counterpoint-research-2026-cmp-rankings>

## ソラコムについて

AI/IoTプラットフォームSORACOMは、世界200以上の国と地域でつながるIoT通信を軸に、IoTを活用するために必要となるアプリケーションやデバイスなどをワンストップで提供しています。製造、エネルギー、決済などの産業DXから、イノベーティブなスタートアップ、農業や防災など持続可能な地域社会を支える取り組みに至るまで、さまざまな業界・規模のお客様にご活用いただいています。

ソラコムコーポレートサイト <https://soracom.com>

### <本ニュースに関するお問い合わせ>

株式会社ソラコム 広報 田渕

[pr@soracom.jp](mailto:pr@soracom.jp)